

楽しく子育て!



第210号

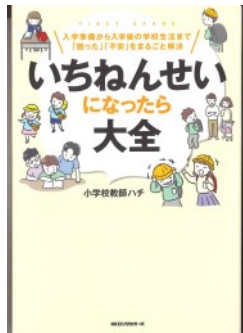
発行日
2025年3月19日

～香川県立図書館 子育て支援コーナー通信～

毎月19日は「かがわ育児の日」

司書のオススメ本

～3月の新着図書から～



『いちねんせいになったら大全 入学準備から入学後の学校生活まで「困った」「不安」をまるごと解決』
小学校教師ハチ／著
KKロングセラーズ／刊 2025.2

『小児科医が教える子どものごはん 1歳半～6歳の「脳・体・心」を強くする!』
伊藤 明子／著, 中村 美穂／料理
ワンダーウェルネス／刊 世界文化社／発売 2025.2



子どもの成長に大切な栄養のほか、鉄やカルシウムなどの不足しがちな栄養を上手にとることができるレシピが紹介されています。大人もいっしょに楽しめます。

★この本と同じテーマの本は「2-3 子どもの食事」にあります。

昨日まで手をつないで歩いていたのに、明日から1人で歩いて学校に行けるのか、不安と心配いっぱいのパパ・ママも多いのではないのでしょうか。この本で小学校生活を想像しながら、子どもと一緒に準備してみませんか。

★この本と同じテーマの本は「5-1 学校と家庭」にあります。

＜3月の新着図書～ほかにもこんな図書が入りました～＞()は棚のテーマと番号です。

(家族関係 1-1)

『悪妻謙母のすゝめ 結婚・出産・仕事…自分らしい人生を選ぶためには』

阿久津 五代子／著 フローラル出版／刊

(育児ヒント 1-5)

『わーちゃん一家の「わくわくのつくりかた」 家族みんなで成長するのんびり子育て日記』

わーちゃんパパ&カカ／著 KADOKAWA／刊

(子どもとの暮らし 2-1)

『「子育てに正解はない! 家族が笑顔になる子育て, アメリカ在住3児ママの気張らない子育て法』

WHTチャンネル／著 KADOKAWA／刊

(子どもの心 3-4)

『「死にたい」子どもたちと向き合う11のポイント 児童精神科の現場から伝えたいこと』

河邊 憲太郎／著 星和書店／刊

(子どもの遊び 4-1)

『公園で見つけたものが大変身!小枝・ドングリ・落ち葉で作る自然工作 自然素材で作る可愛い工作』

10編集部／編集 工学社／刊

(子どもの安全 4-3)

『不登校の子どもが本当にしてほしいこと 元・しくじりママが教える』

鈴木 理子／著 すばる舎／刊

県立図書館 子育て支援コーナーの本や雑誌は、お近くの公共図書館・公民館等を通じて貸出しすることができます。また、香川県立図書館のカウンターで、お借りになった本などをお近くの公共図書館・公民館等で返すこともできます。(高松市内の図書館を除く。) 詳しくは、お近くの公共図書館等へご相談ください。



企画展示が新しくなりました!

「家族でつくる心地よい暮らし～掃除、お片付けのコツ～」

期間：令和7年3月4日（火）～6月1日（日）

入園・入学や引っ越しなど、ライフスタイルが変わる季節です。家族で掃除や片付けをして、新生活の準備を整えてみませんか。掃除、整理収納の本、インテリアなど心地よい空間づくりに役立つ本を展示・貸出します。展示資料の一部をご紹介します。

●子どもと掃除、お片付け

・『賢い子の「そうじ力」 そうじで身につく集中力、思考力、判断力』

舛田 光洋, 宮本 さおり / 著 日本実業出版社

・『ひと声で変わる!子どもを伸ばすお片づけ できる子とできない子ではぐんぐん差がつく』

辰巳 渚 / 文 岩崎書店



●みんなで掃除、お片付けのコツ

・『心地よく暮らす片付け・収納 忙しい人のための家事ラク&時短を叶える収納術』

えり / 著 エクスナレッジ

・『すごい!セスキ掃除 これ1本で家中ピカピカ!』 石鹼百科 / 監修 KADOKAWA



インターネットで「在庫」資料を予約することができるようになります。

県立図書館インターネットサービス「Myライブラリ」での予約対象資料を拡大します。

これまでの「貸出中」の資料に加え、新たに県立図書館に所蔵している館外貸出しができる「在庫」資料の予約ができるようになります。

●サービス開始日 令和7年4月1日（火）

予約対象資料の拡大にともない、予約数の上限が貸出数の上限と同数の図書・雑誌10冊、AV資料3点までに変更になります。

※ 予約数上限には、カウンターでの予約数を含みます。

※ 4月1日時点で、変更後の予約数上限を超えている場合、新たな予約は、変更後の予約数上限を下回ってからとなります。

詳しくは、当館ホームページをご覧ください。



<子育て支援担当より>

息子が中学校を卒業しました。あっという間の3年間でした。卒業が近づいて「もう今の友達と会えるのも最後なんやで」と息子に言っても、息子のほうは意外とあっさりしていて「やっと卒業できる」のだそうです。高校に合格したらと約束していたスマートフォンを早めに手に入れ、仲のいい友達との連絡先の交換を済ませ、気持ちは高校に切り替わっているのかな。きっと、いいことなんだろうなと見守っています。4月からは高校生。そして高校球児の予定。身体も心も成長してほしいものです。

私は、息子の中学入学と同時に「子育て支援コーナー」の担当になったことを思い出し、本当に3年で早かったなと感じています。